

スターゼングループ

統合報告書2025

INTEGRATED REPORT

スターゼンの理念体系

経営理念

食の感動体験を創造することで
世界中の人々と食をつなぎ続ける



スターゼンと取引をして
よかったといわれる会社になろう



スターゼンで働いて
よかったと思える会社になろう



仕事を通じて自ら成長しよう

2024年に新たな経営理念とブランド・ビジョンを策定しました。
変化の激しい時代に対応し、従業員が多様な価値観や能力を尊重し合いながら力を発揮できるよう、
自律自走型の組織を目指しています。

ブランド・ビジョン

「いただきます」で、もっと元気に。
「ありがとう」で、もっと笑顔に。

創業以来ずっと大切にしてきたこと。
世の中の役に立ちたい。
何ごとにも誠実に一生懸命に。
食肉を身近なものにしたいという想いから、
前例のない挑戦を続け、
業界の発展に尽くしてきました。

新たな可能性を信じ、食肉から“食”へ。
天空に輝く星のように、
世の中に輝く星となれるように。
「スターゼン」にはそんな願いが込められています。

長年にわたり皆さまに支えられて今があります。
尊い命を大切にすること、
安全安心な商品をつくる責任、
そして届ける使命があるからこそ、
今も産地からお客さまへ安定して
“食”をつなぐことができます。

“食”には日常の中にある感動を創るチカラがあります。
大切なあの人が今日も元気いっぱい過ごせるチカラ。
一日の疲れを癒し、明日へのやる気を生み出すチカラ。
仲間とのいこいの場で人と人をつなぐチカラ。
つくる人、食べる人、すべての人を笑顔にするチカラ。

ひとつでも多くの「いただきます」で、
もっと元気な明るい社会を。
たくさんの「ありがとう」で、もっと笑顔が輝く世界を。

スターゼンはこれからも“食”の可能性と共に
新たな感動を創り続けます。





Index

目次

01 ステークホルダーの皆様へ

- 05 社長メッセージ
- 09 財務担当役員メッセージ
- 10 サステナビリティ担当役員メッセージ
- 11 社外取締役メッセージ

02 スターゼンの競争優位性

- 14 創業以来培われた食肉への深い知見
- 15 多様な市場ニーズへの適応力
- 16 国内で培った知見を海外で活かす
- 17 人的資本の有効活用

03 価値創造ストーリー

- 19 スターゼンの歴史
- 21 スターゼン at a Glance
- 22 価値創造プロセス
- 23 事業モデル
- 24 6つの資本

04 中期経営計画

- 26 外部環境
- 27 中期経営計画2023-2025
- 28 新規事業への挑戦
- 29 国内事業改革
- 30 DXへの取り組み

05 持続的成長に向けた取り組み

- 32 サステナビリティ戦略の全体像
- 33 サステナビリティ推進体制
- 34 重要課題と取り組み実績
- 35 ステークホルダーエンゲージメント
- 36 バリューチェーン全体での取り組み
- 37 環境への取り組み
- 38 気候変動対策の強化
- 41 社会への取り組み

06 持続的成長を支える基盤

- 47 コーポレート・ガバナンス
- 52 コンプライアンス
- 53 リスクマネジメント
- 54 役員一覧

07 Corporate Data

- 57 財務/非財務ハイライト
- 58 11年間の連結財務サマリー
- 60 会社情報/投資家情報

表紙のご説明

急速に変化する社会・経営環境の中にあっても、当社は創業以来大切にしてきた『信頼ある品質』『誠実に一生懸命』『挑戦する心』『チームワーク』『世の中の役に立ちたい』という価値観を核とし、柔軟かつ前向きに未来を切り拓いていく姿勢を表現しています。



「統合報告書 2025」発行にあたって

当社の統合報告書は、財務・非財務情報を経営戦略とともに伝えることで、株主・投資家をはじめとする、すべてのステークホルダーの皆様との建設的な対話を促進することを目的としています。特集では、「食肉への深い知見 (Depth)」、「市場ニーズへの適応力 (Diversity)」、「国内で培った知見を海外で活かす (Delivery)」の3つの視点からスターゼンの競争優位性と収益力向上に向けた施策に焦点をあて、成長ストーリーを分かりやすく表現することを目指しました。本報告書が、皆様の当社グループへの理解を深める一助となれば幸いです。なお、編集にあたっては、IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」や経済産業省の「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」を参照しています。

報告対象期間

2025年3月期(2024年4月～2025年3月)※一部、対象期間外の情報を含みます。

報告対象範囲

主に当社および当社の連結子会社を報告対象範囲としていますが、一部非連結子会社ならびに関連会社に関する情報を含みます。

見通しに関する注意事項

本報告書には、当社グループの将来の業績などに関する見通しの記述が含まれています。これらは現在入手可能な情報から判断した仮定および所信に基づく見込みであり、経済動向、競争激化、法規制や税制、諸制度などに関わるリスクや不確実性を際限なく含んでいます。それゆえ、実際の業績などは当社の見込みとは異なる可能性のあることをご承知おきください。

情報開示体系

財務情報	非財務情報
統合報告書 2025	
IR情報 https://www.starzen.co.jp/ir/	
有価証券報告書 https://www.starzen.co.jp/ir/library/securities.html	サステナビリティ https://www.starzen.co.jp/sustainability/
決算短信 https://www.starzen.co.jp/ir/library/fnancial.html	コーポレートガバナンス報告書 https://www.starzen.co.jp/sustainability/file/governance_hokoku.pdf
中期経営計画 https://www.starzen.co.jp/ir/management_policy/strategy.html	

その他

企業情報 https://www.starzen.co.jp/company/	商品情報 https://www.starzen.co.jp/product/	国内・海外拠点情報 https://www.starzen.co.jp/company/base.html
---	---	--



Three Key points

統合報告書2025における 3つのポイント

- 1 社長メッセージ
- 2 スターゼンの競争優位性
- 3 サステナビリティ戦略の全体像



社長メッセージ

当社の競争優位性、海外事業の積極展開、全体最適に向けた組織改革、“マーケットイン”の視点での選ばれる商品づくり、三位一体経営などについてお伝えします。

[社長メッセージ ▶P.05](#)

スターゼンの競争優位性

スターゼンの強みは①トータルサプライチェーン②市場ニーズに応える対応力③海外事業拡大に向けた推進力の3つです。これらを支える人的資本の育成・活用方針も含めて説明します。

[スターゼンの競争優位性 ▶P.13](#)

サステナビリティ戦略の全体像

新たな経営理念のもと、持続可能な社会の実現に向けて、ESGの観点から温室効果ガス（GHG）の削減や食品ロス削減、アニマルウェルフェア等の重要課題の解決に向けて取り組んでいます。

[サステナビリティ戦略の全体像 ▶P.32](#)